

中小企業・ベンチャー立県で日本一へ

第11回 埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰式



栄えある第11回受賞者

埼玉ちゃれんじ 企業経営者表彰

第11回表彰式

埼玉産業人クラブは4月22日、さいたま市浦和区の浦和ロイヤルパインズホテルで「埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰」(埼玉県、埼玉りそな銀行、日刊工業新聞社後援)の第11回表彰式を開いた。同クラブの会員ら約140人が見守る中、埼玉県知事賞を受賞した日本伸管(新座市)の細沼哲夫会長ら5人に表彰盾と記念品を贈呈。埼玉県の上田清司知事は祝辞で、「埼玉産業人クラブのみならず、県内企業に、県としても中小企業を大化けさせる仕掛けを作り支援する」と述べた。表彰式では、受賞者によるプレゼンテーションの場では、受賞者が独自の経営方針を紹介。参加者は熱心に耳を傾けた。

知事賞に細沼氏(日本伸管)



「埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰」は埼玉産業人クラブ、県商工会議所連合会など7団体が埼玉県、埼玉りそな銀行、日刊工業新聞社の後援で創設した表彰式で、第11回となった今年度は、埼玉産業人クラブの会長賞に、埼玉県知事賞に日本伸管(新座市)の細沼哲夫会長、埼玉産業人クラブの会長賞に、ゴム電材(藤市)の小泉徹洋社長、特別賞にICST(さいたま市)の横井博之社長、東立製作所(日高市)の松川ヨシ子社長、日本テクノ(蓮田市)の松澤均社長を、それぞれ選出した。

表彰式では、まず受賞者がプレゼンテーションが行われ、各受賞者の経営理念や独自のビジネスモデルを紹介した。その後、埼玉県の上田清司知事、埼玉産業人クラブの増田文治会長(マスタック社長)、埼玉りそな銀行の池田一義社長、日刊工業新聞社の井水治博社長が受賞者に盾と記念品を贈呈した。

表彰後には懇親会が開かれ、受賞者と参加者が交流を深めた。今回は記念品として、春日部張子人形店(春日部市)の招き猫などが受賞者に贈られた。

祝辞



本日は埼玉産業人クラブに、よります第11回「埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰」の表彰式にお招きをいただきまして誠にありがとうございます。また受賞者のみなさまには心から「おめでとう」とお祝い申し上げます。埼玉県は国に負けないよう、このようにも、国とはまた違ったタイプで、中小企業の持つ技術などを大化けさせ

埼玉県知事

上田 清司氏

「大化け」の仕掛けを

「大化け」の仕掛けを、という参加するチャンスがある。今年度、18億4200万円の予算を組んで、ちよつとした実験には50万円、少し大きなところは200万円という補助金を出して、金融機関のみならずとも協力して少し大がかりな支援体制をつくりながら、ナノカーボンであるとか、ロボットであるとか、医療機器、航空機産業などに重点化していかうとしています。

車が3万点の部品と言われますが、航空機は300万点というところで100倍の部品が使われています。それだけ多くの方が参加するチャンスがあると思われまして、

そういう参加するチャンスがある。今年度、18億4200万円の予算を組んで、ちよつとした実験には50万円、少し大きなところは200万円という補助金を出して、金融機関のみならずとも協力して少し大がかりな支援体制をつくりながら、ナノカーボンであるとか、ロボットであるとか、医療機器、航空機産業などに重点化していかうとしています。

みなさまのさらなる挑戦と活躍を心から期待申し上げます。ごあいさつに代わりたいと思います。本日は受賞者のみなさま、重ねておめでとうございました。

第34回西海記念賞



第34回西海記念賞は石川金剛機工(川口市)の井手久之氏、納屋成氏とアルマ(新座市)の水野憲男氏、六波羅氏が受賞した。埼玉産業人クラブ(増田文治会長)が主催する。4月22日に開いた定時総会の場で同賞の授与式を開き、受賞者に記念品を贈った。

石川金剛機工の2名は熱や薬剤を使用せず十分な殺菌力を持ったオゾン水を生成する「手洗殺菌洗浄用オゾン水生成装置」を開発し、オゾン水は作用後に無害な水と酸素に戻り、エコ特性に優れる。

一方、アルマの2名はダイカスト用アルミニウム合金に対して、従来困難であったアルマイト処理を施すことが可能とする「均一アルマイト皮膜生成技術」を開発。膜厚のパラつきを制御し、高精度の製品に対応可能となった。

西海記念賞は、埼玉産業人クラブ第2代会長の西海図至夫氏による寄付金を基に創設し、毎年、創意・工夫・発明・考案・技術技能改善に功績を上げた会員企業の役員やグループなどを表彰している。1981年に制度が始まり、今回で34回目。

井手氏、納屋氏(石川金剛)と水野氏、六波羅氏(アルマ)受賞

産業システムも光通信へ

ノイズ・落雷トラブルに有効な光ファイバ通信



LA-1000シリーズ

LAN用(1000BASE)用
最大伝送距離 40km
動作温度 -20℃~70℃

VP-4000シリーズ

フル4K映像・非圧縮リアルタイム伝送
最大伝送距離 40km
動作温度 -30℃~80℃
(写真はプロトタイプ)

光通信機器の総合メーカー

NKKC

七星科学開発センター (株)七星科学研究所

埼玉県狭山市富士見1-15-38 小沢ビル2F TEL:04-2950-0123 FAX:04-2950-0122

e-mail: kaihat-c@nanabosi.co.jp

http://www.nnbs-develop.com

小さな世界一企業をめざす

NISSIN

Advanced Technologies
~D&S~ (Drawing & Science)

アルミ管引抜を科学する“ニッシン”は南極で使われた氷掘削用パイプを製造し地球環境の変動の解明に貢献しています



アルミパイプ引抜業界のトップメーカー

日本伸管株式会社

本社・工場・アルマイト工場/〒352-0005 埼玉県新座市中野1-10-22 TEL 048-477-7331 FAX 048-477-7888
白河工場/〒961-8061 福島県西白河郡西郷村小田倉字大平176 TEL 0248-25-2141 FAX 0248-25-0593
日本伸管タイランド株式会社(ロジャナ工業団地内)/TEL +66 (0) -35-200-980 FAX +66 (0) 35-200-982

http://www.nihonshinkan.co.jp